

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先） （電話照会先）	〒168－0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120－782－031
公告方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載しておこなう。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

株式に関する お手続きおよび ご照会について	住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。 証券会社等の口座に記録された株式…口座のある証券会社等 特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
証券会社等 への口座振替 について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまのご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引をおこなうためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主さまの口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。 お手続きの詳細につきましては、上記三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。
未払配当金の 支払について	上記株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

感謝の気持ちをエネルギーに変えて

Obbli

第84期 | 中間報告書 |

平成26年4月1日～平成26年9月30日

高品質なエネルギーサービスを提供し、社会に貢献してまいります。

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成26年9月30日をもちまして、第84期第2四半期を終了いたしましたので、当社グループにおける事業の概況をご報告かたがたご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減や夏場の天候不順もあり、景気の動向は不透明なものとなりました。

当社グループを取り巻くエネルギー業界におきましては、再生可能エネルギーへの転換や省エネルギー化が進むなか、原油価格の変動や円安の影響により、石油製品価格は高値で推移いたしました。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、業容の拡大と業績の向上に努めてまいりました。

さて、石油製品の需要は減少傾向にあり、厳しい経営環境が続くものと予想されますが、当社グループは、グループ間での連携を拡充するとともに基幹ビジネスを盤石なものとし、今後とも業容の拡大と連結業績の向上を図っ



代表取締役会長
和田 武彦

代表取締役社長
金田 準

てまいります。

また、危険物を取り扱う企業として、航空機給油施設や石油製品出荷基地などの安全確保と運営に万全を期すとともに、信頼を積み重ねることで、「安心感」というブランドイメージを築き、高品質なエネルギーサービスを提供する企業グループとして、社会に貢献してまいる所存でございます。

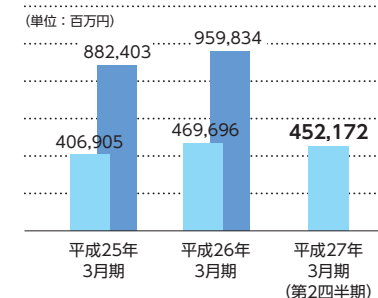
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

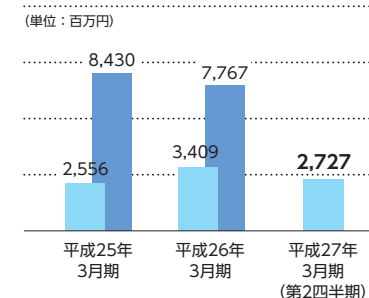
連結業績の推移

第2四半期 通期

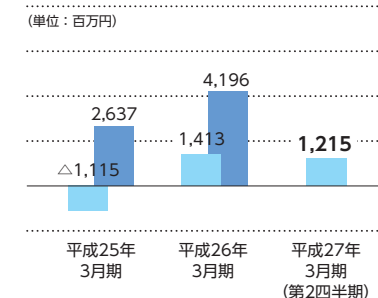
売上高 **452,172** 百万円



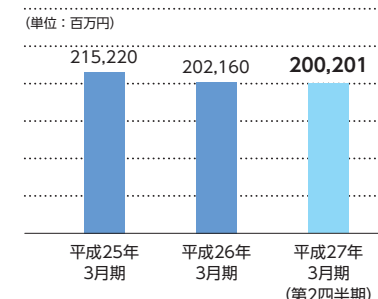
経常利益 **2,727** 百万円



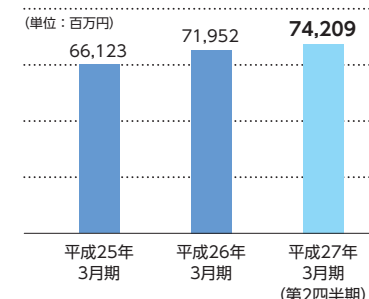
四半期(当期)純利益(△損失) **1,215** 百万円



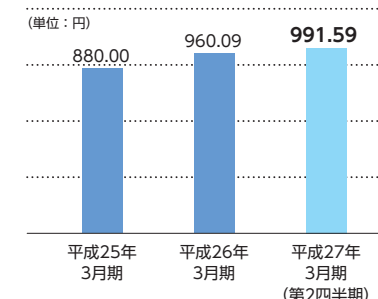
総資産 **200,201** 百万円



純資産 **74,209** 百万円



1株当たり純資産 **991.59** 円



当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期比3.7%減の4,521億72百万円となり、経常利益は前年同期比20.0%減の27億27百万円、四半期純利益は、前年同期比14.1%減の12億15百万円となりました。

三愛石油グループの事業概要

三愛石油グループは、石油製品販売業、化学品製造販売業、L Pガス販売業、天然ガス販売業、航空燃料取扱業、そして太陽光発電システムの販売や売電事業にも取り組み、総合的なエネルギーソリューションをご提供しています。全国に広がるネットワークで、「エネルギーサービスNo.1カンパニー」を目指してまいります。



石油製品販売業

特約店への卸売や工場向け等の産業用燃料の販売、SS(サービスステーション)での小売販売を通して全国に石油製品を供給しています。

販売品目 ガソリン、灯油、軽油、重油、潤滑油等

グループ会社 キグナス石油(株) 国際油化(株) 三愛石油販売(株) 他

系列SS数 全国 **1,217**ヶ所

主要な油槽所の数 **4**ヶ所



化学品製造販売業

防腐・防かび剤や自動車用ケミカル商品等の研究開発から製造・販売まで、メーカー機能と商社機能を融合させてご要望にお応えしています。

販売品目 洗車機用ワックス等の自動車関連商品、防腐・防かび剤、化学薬品、溶剤等

グループ会社 東洋理研(株) 日本ケミカル商事(株)



L Pガス販売業

家庭用、業務用等LPガスの販売、産業用一般高圧ガス、エアゾール用脱臭ガス、オートガスの販売をしています。

販売品目 LPガス、一般高圧ガス等

グループ会社 三愛オブリガス東日本(株) 三愛オブリガス中国(株) 三愛オブリガス九州(株) (株)ニシムラ 他

LPガスの充てん所 (エアゾール用1ヶ所含む) **12**ヶ所



天然ガス販売業

佐賀天然ガスパイプライン等を利用した工場への供給、天然ガスを利用したエネルギー供給、佐賀県における一般消費者への都市ガスの供給などをおこなっています。

販売品目 天然ガス等

グループ会社 佐賀ガス(株)

天然ガスの導管網の総延長 **約374**[※]km
※三愛石油約35km、佐賀ガス約339km



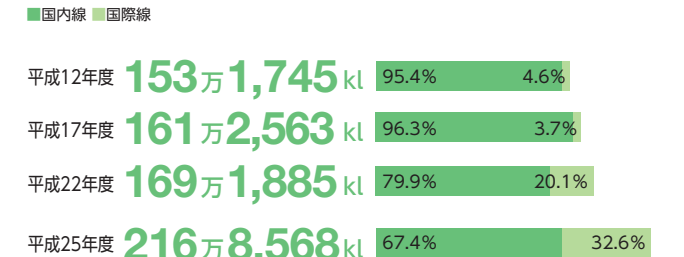
航空燃料取扱業

羽田空港での航空機給油施設の運営および給油業務、また神戸空港、佐賀空港他における航空燃料の保管ならびに給油業務をおこなっています。

グループ会社 三愛アビエーションサービス(株) 国際航空給油(株) 他

航空燃料取扱業務を担う空港の数 (ヘリポート1ヶ所含む) **19**ヶ所

羽田空港における航空燃料搬出数量の推移と国内線・国際線の構成比率



※平成22年10月より国際定期便が就航

その他

その他

建設工事業、金属表面処理業、太陽光発電システムの販売等をおこなっています。

※掲載の数字は、平成26年3月31日現在のものです。

石油関連事業

売上高 **418,306**百万円

セグメント利益 **523**百万円

(単位：百万円)

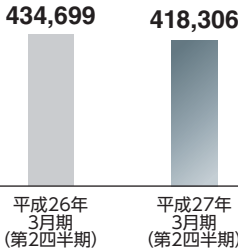


石油製品販売業

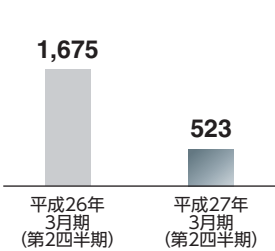


化学品製造販売業

売上高



セグメント利益



※セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

ガス関連事業

売上高 **27,223**百万円

セグメント利益 **787**百万円

(単位：百万円)

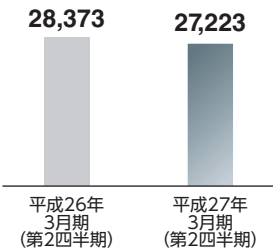


LPガス販売業

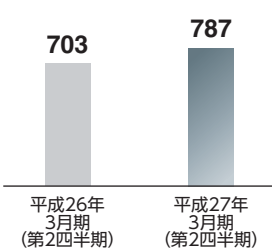


天然ガス販売業

売上高



セグメント利益



※セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

石油製品販売業

石油業界におきましては、低燃費車の普及が進むなか、消費税増税前の駆け込み需要の反動や夏場の天候不順の影響によりガソリンの消費が落ち込むとともに、火力発電所向け重油が減少したことにより、燃料油全体の需要は前年同期を下回りました。

こうしたなかで、当社グループにおきましては、新規特約店の獲得など積極的な営業活動に努めるとともに、SSにおける販売力の強化やSSのセルフ化による販売の効率化を図ってまいりました。

当社におきましては、平成26年のSS経営戦略を「共走共汗2014～未来への一歩～」*と題して、共走共汗によるリテールサポートを継続し、油外収益の拡大を目的とした実践的な「販売力強化研修」や「洗車接客サービスコンテスト」を開催いたしました。また、顧客固定化策として「オブリカードNeo」の発行を推進するなど、特約店とSS会社の経営体質の強化を図ってまいりました。

※共走共汗 当社の営業担当者が、特約店と共に経営改善、収益向上の施策に取り組む姿勢を表すスローガン。

産業用燃料につきましては、需要家との関係強化、重点業種の見直し等をおこない販売の拡充に努めてまいりました。工業用潤滑油につきましては、風力発電向けに長寿命の商品、食品機械向けに安全性の高い商品の拡販に努めてまいりました。

化学品製造販売業

当社グループにおきましては、洗車機用ワックス・撥水コート、燃料添加剤(Obbliエンジンリフレッシャー)をはじめとする自動車関連商品、防錆・防かび剤、微生物簡易測定器具(サンアイバイオチェッカー)などの自社製品、クリーニング溶剤や石油系溶剤などの工業薬品および粘接着剤(タッキファイヤー)の積極的な販売により、顧客数の拡大と新規需要の開拓に努めてまいりました。

また、当社の研究所では東洋理研株式会社と共同して、顧客ニーズに対応した環境負荷の少ない安全性に優れた製品を研究するとともに、商品の改良に努めてまいりました。

LPガス販売業

LPガス業界におきましては、電化や節約志向による消費量の減少などにより、需要が前年同期を下回りました。

こうしたなかで、当社グループにおきましては、平成26年度基本方針として「新しいステージの主役へ」を掲げ、お客さまへ快適な暮らし方を提案する「スマートエネルギーショップ」への取り組みを開始し、生涯顧客化に向けた営業活動を強化してまいりました。「住まいるキャンペーン2014」では、高効率コンロや高効率給湯器の販売によりLPガス機器等の収益拡大を図ってまいりました。また、情報冊子「オブリStyle」やLPガス配送時の「報連相シート」の活用によりお客さまの声を聞き、接点の強化に努めてまいりました。

保安面におきましては、「1日保安ドック」の実施や「出張保安研修」を開催することで、グループ全体の保安の確保と信頼の向上に努めてまいりました。

天然ガス販売業

天然ガス販売業におきましては、佐賀天然ガスパイプライン沿線の大口顧客に対し安定供給をおこなうとともに、パイプラインの保安にも万全を期してまいりました。また、新たな顧客の開拓を目指し、LNGサテライト供給による環境負荷の少ない省エネ・省コスト提案や熱・電力を含めた総合的なエネルギー供給を提案するなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。

佐賀ガス株式会社におきましては、家庭用燃料電池(エネファーム)や、太陽光発電システムを組み合わせたエコライフを提案するとともに、料理教室の継続開催などにより、都市ガスの普及やガス機器の拡販に努めてまいりました。

航空関連事業他

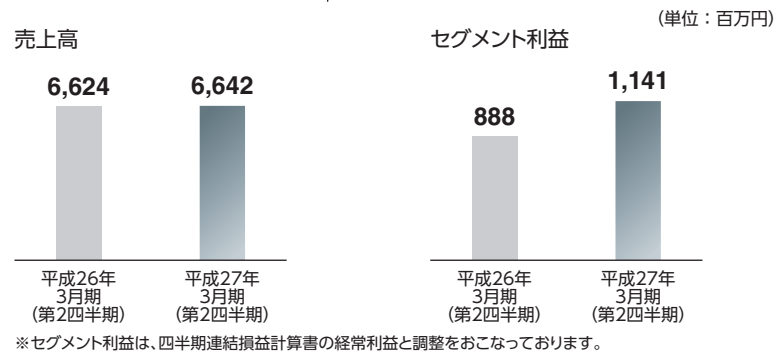
売上高 **6,642**百万円セグメント利益 **1,141**百万円

航空燃料取扱業



その他

その他



航空燃料取扱業

当社グループにおきましては、航空燃料の給油業務における安全確保に努めるとともに、航空機給油施設の運営・管理に万全を期してまいりました。

羽田空港におきましては、航空機の小型化により低燃費化が進むなか、国際線の新規就航や既存路線の増便により、燃料搭載数量は前年同期を上回りました。また、取扱数量の増大に対して、安全かつ効率的な体制を確立するとともに、増強した設備の安全管理の徹底に努めてまいりました。

その他

三愛プラント工業株式会社におきましては、半導体関連向け需要に持ち直しが見られ、酸洗処理およびステンレスパイプの高品質電解研磨の受注が増大したことにより、金属表面処理業の売上高は前年同期を上回りました。一方、建設工事業におきましては、当期に工事完工となる物件が低調であったことから、売上高は前年同期を下回りました。



LPガス販売業

脱臭LPガスの製造・販売

三愛オブリガス東日本株式会社

三愛オブリガス東日本では、現在、主にエアゾール※に用いられる特殊な脱臭LPガスを製造・販売しております。

脱臭LPガスとは、硫黄酸化物や臭気を精製装置により脱硫、脱臭したもので、エアゾールのほかにもさまざまな用途に利用することができます。

現在、空調用冷媒として使用されているフロンガスは、温室効果の高い物質であるため、今後これに代わるものとして、特に脱臭LPガスの利用が期待されています。



脱臭LPガスの貯蔵タンク

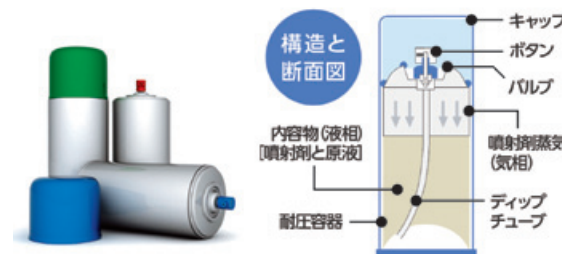


納品時の容器入替作業

※エアゾールとは

エアゾールとは、気化した液化ガスや圧縮ガスの圧力で、容器内の内容物を自力で霧状や泡状にして放出する原理や仕組みをいいます。

エアゾール製品の用途は、殺虫剤、塗料などの家庭用から、化粧品・制汗剤などの人体用、金属探傷剤などの工業用、さらに自動車やスポーツ用など多岐にわたっています。



四半期連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円			
	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成26年9月30日現在	平成25年9月30日現在	平成26年3月31日現在
【資産の部】			
流動資産	114,775	113,815	118,273
固定資産	85,425	84,355	83,887
有形固定資産	52,119	53,319	52,941
無形固定資産	4,898	5,725	5,306
投資その他の資産	28,407	25,309	25,639
資産合計	200,201	198,170	202,160
【負債の部】			
流動負債	89,676	91,167	94,821
固定負債	36,315	37,882	35,387
負債合計	125,992	129,049	130,208
【純資産の部】			
株主資本	68,368	65,487	67,752
資本金	10,127	10,127	10,127
資本剰余金	6,953	6,953	6,953
利益剰余金	51,536	48,520	50,824
自己株式	△248	△113	△151
その他の包括利益累計額	4,484	2,362	2,905
その他有価証券評価差額金	5,105	3,306	3,553
土地再評価差額金	△951	△943	△943
退職給付に係る調整累計額	330	—	295
少数株主持分	1,356	1,271	1,293
純資産合計	74,209	69,121	71,952
負債純資産合計	200,201	198,170	202,160

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円			
	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成26年4月 1 日～ 平成26年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成25年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成26年3月31日
売上高	452,172	469,696	959,834
売上原価	430,047	446,212	911,811
売上総利益	22,125	23,484	48,022
販売費及び一般管理費	19,719	20,501	40,933
営業利益	2,405	2,983	7,088
営業外収益	772	930	1,769
営業外費用	450	504	1,090
経常利益	2,727	3,409	7,767
特別利益	178	28	402
特別損失	223	447	570
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,682	2,990	7,598
法人税、住民税及び 事業税	1,424	1,384	2,993
法人税等調整額	△5	165	359
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	1,263	1,439	4,245
少数株主利益	48	25	48
四半期(当期)純利益	1,215	1,413	4,196

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円			
	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成26年4月 1 日～ 平成26年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成25年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成26年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,353	△6,746	1,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,142	△1,716	△3,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,939	△2,653	△5,528
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,435	△11,116	△7,987
現金及び現金同等物の期首残高	42,237	50,225	50,225
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	34,802	39,109	42,237

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

連結セグメント情報

単位:百万円						
当第2四半期(平成26年4月1日～平成26年9月30日)	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書 計上額
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	418,306	27,223	6,642	452,172	—	452,172
セグメント間の内部売上高または振替高	913	20	86	1,020	△1,020	—
計	419,220	27,243	6,728	453,193	△1,020	452,172
セグメント利益	523	787	1,141	2,451	275	2,727

単位:百万円						
前第2四半期(平成25年4月1日～平成25年9月30日)	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書 計上額
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	434,699	28,373	6,624	469,696	—	469,696
セグメント間の内部売上高または振替高	783	9	259	1,052	△1,052	—
計	435,482	28,383	6,883	470,749	△1,052	469,696
セグメント利益	1,675	703	888	3,267	141	3,409

単位:百万円						
前期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	報告セグメント				調整額	連結損益計算書 計上額
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	879,939	66,284	13,610	959,834	—	959,834
セグメント間の内部売上高または振替高	2,126	27	875	3,029	△3,029	—
計	882,065	66,312	14,485	962,863	△3,029	959,834
セグメント利益	3,374	2,048	2,084	7,507	260	7,767

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書(連結損益計算書)の経常利益と調整をおこなっております。

四半期貸借対照表(要旨)

単位:百万円			
	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成26年9月30日現在	平成25年9月30日現在	平成26年3月31日現在
【資産の部】			
流動資産	54,818	64,181	62,514
固定資産	72,593	70,330	70,529
有形固定資産	27,119	27,585	27,349
無形固定資産	436	590	518
投資その他の資産	45,037	42,154	42,662
資産合計	127,411	134,512	133,044
【負債の部】			
流動負債	43,457	54,781	53,624
固定負債	22,686	22,919	21,340
負債合計	66,143	77,701	74,965
【純資産の部】			
株主資本	56,801	54,104	55,112
資本金	10,127	10,127	10,127
資本剰余金	6,872	6,872	6,872
利益剰余金	40,049	37,217	38,263
自己株式	△248	△113	△151
評価・換算差額等	4,467	2,707	2,966
その他有価証券評価差額金	5,253	3,486	3,745
土地再評価差額金	△786	△779	△779
純資産合計	61,268	56,811	58,078
負債純資産合計	127,411	134,512	133,044

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期損益計算書(要旨)

単位:百万円			
	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成26年4月 1 日～ 平成26年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成25年9月30日	平成25年4月 1 日～ 平成26年3月31日
売上高	133,102	170,918	319,154
売上原価	125,302	163,031	303,259
売上総利益	7,800	7,887	15,895
販売費及び一般管理費	5,676	6,105	11,951
営業利益	2,123	1,782	3,943
営業外収益	1,367	1,457	2,146
営業外費用	222	261	506
経常利益	3,268	2,978	5,583
特別利益	170	22	234
特別損失	53	211	443
税引前四半期(当期)純利益	3,385	2,789	5,374
法人税、住民税及び 事業税	981	698	1,744
法人税等調整額	0	97	110
四半期(当期)純利益	2,404	1,994	3,519

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

発行可能株式総数 277,870,000株

発行済株式の総数 74,000,000株

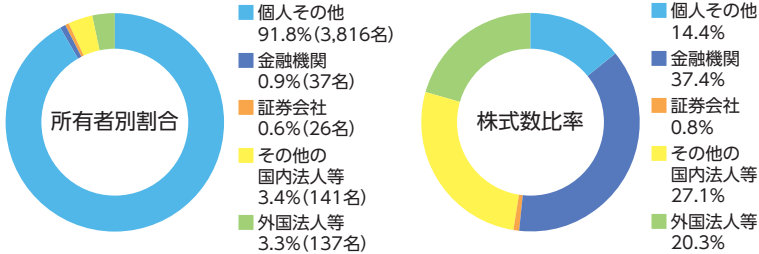
株 主 数 4,157名

単 元 株 式 数 1,000株

大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人新技術開発財団	8,282	11.27
株式会社リコー	5,962	8.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ 株式会社リコー退職給付信託口)	5,800	7.89
株式会社みずほ銀行	3,033	4.13
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口4)	2,680	3.65
株式会社三井住友銀行	2,203	3.00
三井住友信託銀行株式会社	2,173	2.96
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,876	2.55
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,601	2.18
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,556	2.12

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除しております。
2. フィデリティ投信株式会社から、平成26年8月22日付の大量保有報告書(変更報告書)の写しの送付があり、平成26年8月15日現在で5,025千株を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末時点における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。
なお、フィデリティ投信株式会社の大量保有報告書(変更報告書)の内容は以下のとおりであります。
大 量 保 有 者 エフエムアール エルエルシー(FMR LLC)
住 所 米国 02210 マサチューセッツ州ボストン、サマー・ストリート245
保有株券等の数 5,025,000株
株券等保有割合 6.79%



中間配当について

第84期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の中間配当につきましては、平成26年9月30日現在の株主のみなさまに以下に記載のとおり実施させていただきます。

中 間 配 当:1株につき金7円

支払開始日:平成26年12月5日(金)

中間配当金領収証による配当金の払渡期間は平成26年12月5日から平成27年1月5日までとなっております。

口座振込をご指定されていない株主様は、同封の「第84期中間配当金領収証」をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)にて払渡期間内にお受け取りください。

1株当たり配当金の推移

(単位:円)

	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期
中間配当	5.50	5.50	6.50	6.50	6.50
期末配当	5.50	8.50	8.50	7.00	7.50
年間	11.00	14.00	15.00	13.50	14.00

(注) 1. 平成23年3月期の期末配当には、特別配当2.00円が含まれております。
2. 平成24年3月期の期末配当には、特別配当1.00円および創立60周年記念配当1.00円が含まれております。

社会貢献活動

「Warm Blue Day 2014」への協賛

キグナス石油は、「一般社団法人Get in touch」(社会的弱者への偏見をなくすためのイベント企画団体)が自閉症啓発イベントとして主催した「Warm Blue Day 2014」※へ協賛いたしました。

国連総会で決議された「世界自閉症啓発デー」である本年4月2日に開催されたこのイベントに、キグナス石油は、東京タワー前にフォーミュラカーを展示し、子供たちをはじめとする来場者のみなさまに試乗して楽しんでいただきました。

キグナス石油株式会社



東京タワー前に展示したフォーミュラカー

※「Warm Blue」は、自閉症の人たちが持つ、人間らしいあたたかさ重ねて名付けられました。ブルーには「涼しい」「クール」というイメージがあります。でも、あたたかいブルー、情熱的なブルーもきっとあるはず。人を先入観で判断しないで、まっすぐ向き合いたい、そんな願いが込められています。

リスクマネジメント活動

大地震発生時における初動対応の訓練

三愛石油株式会社 羽田支社

本年7月24日、当社羽田支社において、災害対策室の初動対応訓練と受入桟橋防除処置訓練を実施いたしました。

これは、東京湾内を震源とする首都直下地震の発生により、当社の貯油施設の一部から航空燃料が海上に流出したという想定で、今回は特に、地震発生直後の安否確認など、災害対策室における初動対応に重点をおいて訓練いたしました。



災害対策室の情報収集の訓練



航空燃料拡散防止のためのオイルフェンス展張

経営理念



上記の経営理念は、創業者 故 市村清の掲げた創業(三愛)精神です。

会社の概要

本店所在地	東京都品川区東大井五丁目22番5号
創業年月日	昭和27年6月9日
主要な事業内容	・一般石油製品およびLPガス等の販売 ・ガス事業法に基づくガス導管事業および大口ガス事業によるガスの供給 ・航空燃料の保管および航空機への給油 ・防腐・防かび剤、消火剤、その他の化学薬品の販売 ・一般石油製品の保管およびこれに伴う業務
従業員数	507名
資本金	10,127百万円

役員

代表取締役会長	和田武彦		
代表取締役社長	金田 準		
常務取締役	塚原由紀夫	馬郡義博	岩田寛剛
取締役	曾我譲治	山下奉信	
社外取締役	梅津光弘		
常勤監査役	中川栄一	水谷知彦	
社外監査役	福家辰夫	長崎武彦	中川 洋

事業部、主な事業所およびグループ会社

本社、事業部、支社

本社
石油事業部
エネルギーソリューション事業部
化学品事業部
ガス事業部
羽田支社

主な事業所

石油SOHO支店	東北第一、東北第二、関東第一、関東第二、東京第一、東京第二、東京第三、中部、近畿、中国、四国、九州
産業エネルギー販売支店	東京、大阪、福岡、潤滑油
化学品販売支店および研究所	東日本、中部、西日本、オートケミカル、研究所
天然ガス販売支店	関東、関西、九州

主なグループ会社

キグナス石油(株) 国際油化(株) みちのく三愛石油(株) 三愛石油販売(株) 北陸三愛石油(株) 東洋理研(株) 三愛オブリガス東日本(株)
三愛オブリガス中国(株) 三愛オブリガス九州(株) (株)ニシムラ 佐賀ガス(株) 三愛プラント工業(株)